国語

名まえ(　　)

めあて　こえとからだをつかって、詩の音読をたのしもう。

1. きょうかしょの 1ページから 7ページ を よみましょう。
　4～5ページを見て とくに たのしみな がくしゅうに ○をつけましょう
　(いくつでもいいですよ。)

2. きょうかしょ 8ページ から 10ページ『ちいさい　おおきい』を 音読 しましょう。

3. 読み方をかえて、音読しましょう。

＊ステップ①からでなくてもいいです。

～ステップ①～　バトンタッチ読み(一人２回)

＊おうちの人や、きょうだいといっしょに音読してみよう。さきによむ人と あとによむ人をきめて音読してみよう。

～ステップ②～　からだ伸び縮み読み(一人２回)

＊きょうかしょ11ページのように、**「ちいさい」「ちいさく」**のときは、からだをちぢめて、**「おおきい」「おおきく」**のときは、からだをのばして、音読してみましょう。

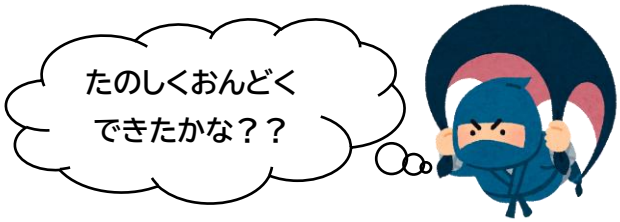
～ステップ③～　強 弱 読み(一人２回)

＊音読するまえに･･･強くよみたいところに、**あかえんぴつ**で線を

ひきましょう。また、弱くよみたいところは、**あおえんぴつ**で線を

ひきましょう。よみかたがきまったら、音読してみよう。

～きょうのまとめ～　人生最高読み(1回勝負！)

＊これまでの おんどくのせいか をいかして、

今までで 1ばんいいよみかたで 音読しよう。